

平成30年度 介護職員等によるたんの吸引等 基本研修カリキュラム

H30.4.13

課程	9:00~10:30	10:40~12:10	13:10~14:40	14:50~16:20	講義時間	演習時間	
1	7/28 (土)	( )		( 境 )( )	6	-	
		5-101		5-実習室2			
		1.人間と社会	2.保健医療制度とチーム医療	4. 清潔保持と感染予防			
		開講式 1)介護職員と医療的ケア0.5	1)保険医療に関する制度1.0	1)感染予防 0.5			3)療養環境の清潔、消毒法0.5
	2)介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係わる制度1.0	2)医療的行為に関する法律0.5	2)職員の感染予防 0.5	4)滅菌と消毒 1.0			
		3)チーム医療と介護職員との連携0.5					
2	7/29 (日)	( 境 )		( 小出 )	6	-	
		5-101		5.健康状態の把握			
		3.安全な療養生活		1)身体・精神の健康 1.0			2)健康状態を知る項目 (バイタルサインなど) 1.5
	1)たんの吸引や経管栄養の安全な実施 2.0						
3	8/6 (月)	( 小出 )		( 炭谷 )	6	-	
		5-101		6. 高齢者及び障害児・者の「たんの吸引」概論			
		1)呼吸のしくみとはたらき 1.5		3)たんの吸引とは 1.0			4)人工呼吸器と吸引 2.0
	2)いつもと違う呼吸状態 1.0		6)吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意 0.5				
4	8/7 (火)	( 今川 )		( 村田 )	6	-	
		5-101		6. 高齢者及び障害児・者の「たんの吸引」概論			
		5)子どもの吸引について 1.0	7)呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して) 1.0	9)急変事故発生時の対応と事前対策 3.0			
	8)喀痰の吸引により生じる危険・事後の安全確認 1.0						
5	8/8 (水)	( 中田 )(中井)		( 中井 )(中田)	6	-	
		5-3F実習室1		7. 高齢者及び障害児・者の喀痰吸引実施手順解説			
		2)技術と留意点 3.0 ※解説のみ		1)たんの吸引で用いる器具等 1.0			3)吸引に伴うケア 1.0
			4)報告及び記録 1.0	※演習準備			
6	8/9 (木)	( 宮城 )		( 若瀬 )	6	-	
		5-101		8. 高齢者及び障害児・者の経管栄養概論			
		1)消化器系のしくみとはたらき 1.5		3)経管栄養法とは 1.0			
		2)消化・吸収とよくある消化器の症状 1.0		4)注入する内容に関する知識 1.0			
	8)家族の気持ち 0.5		5)経管栄養実施上の留意点 1.0				
7	8/10 (金)	5-3F 実習室1		5-3F 実習室2 ※指導者2名	6	-	
		8. 高齢者及び障害児・者の「経管栄養」概論		3安全な療養生活 2)救急蘇生法2.0			
		6)子どもの経管栄養 1.0 7)感染予防 1.0	8)説明と同意 9)安全確認 1.0	8-10) 急変・事故発生時の対応と事前対策 1.0			
8	8/12 (日)	( 今川 )		( 今川 )( 中井 )	6	-	
		5-3F実習室1		9. 高齢者及び障害児・者の「経管栄養」実施手順			
		1)用いる器具等 1.0 2)技術と留意点 3.0 3)必要なケア1.0 4)報告及び記録1.0		※演習準備			
9	8/18 (土)	★ 吸たん2名(中田 )( 中井 )			2	5	
		5-3F実習室 1		※指導者4名+( 柴田 )			
		高齢者及び障害児・者の「たんの吸引」実施手順		吸引の技術と留意点 2.0			
				※演習5時間(口・鼻・気管 5回以上)			
10	8/19 (日)	★ 経管2名 ( 今川 )( 宮城 )			2	5	
		5-3F実習室 1		※指導者4名+( 稲垣 )			
		高齢者及び障害児・者の「経管栄養」実施手順解説		経管栄養の技術と留意点 2.0			
				演習5時間 (胃ろうor腸ろう/経鼻各5回)			
					講義	演習	
研修時間 合計:					52	10	

※筆記試験日程: 8/23(木)10:00~11:30、合否発表は8/27(月)